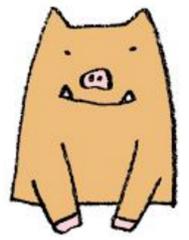


若者の流出について



1年 商業科 1班



【テーマ設定の背景】

毎年若者の数が減っているから調べようと思った。

【検証方法】

ネットで調べた



【仮説】

都会の方が仕事が多いため若者は都会に行く人が増えた。

【結論】

簡単にはテーマパークや交通機関を増やすことができないため、田舎でしかできない自然を生かした仕事やくつろぎなどの良さを伝えていく事で若者が増えていく。



【結果】

・若者は都会に憧れをもつため、東京・大阪・福岡などの大都市に集まる事が多い。



地方から多くの若者が減り、人口流出が起こる。

【流出原因】

- ・テーマパークが少ない。
- ・雇用機関の不足。



【対策】

- ・田舎の良さを伝える。
 - ➡・土地代や家賃が都会に比べて安い。
 - ・農業、林業、漁業などの自然を活かした仕事ができる。
 - ・新鮮な食材が買える。
 - ・キャンプができる。



【参考文献・Webサイト等】

Google